

「海老名おわら 四季の会」代表 浜野勝利氏 インタビュー

趣味紹介「年を重ねても、絵心は子供のまま」

義経と護王姫 ～座間市～

焼肉祭り

旅行記 憧れの地「南仏プロバンス」を訪ねて

TKC会員 <http://www.zei-chuo.com>

税理士法人
中央事務所

大和市大和南1-12-10 TEL 046-261-5888

やまと歴史散歩

大和市の郷土史をホームページにて紹介しています
大和に住んでいる方も、まだ来たことない方も、
「古くて新しい街・やまと」の魅力をぜひ感じてください
<http://members.jcom.home.ne.jp/kknagaya/>

相州高座郡下鶴間村公所「古木家文書 目録一」
販売中 定価2000円

〒242-0007 株式会社 永屋
大和市中中央林間四丁目27番3号
TEL 046-293-5252

電子機構部品製造

株式会社 政森製作所

本社 〒242 神奈川県大和市中央7-5-18
-0021 TEL 046(261)4941
FAX 046(264)2043

栃木工場 〒321 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2918-1
-3426 TEL 0285(68)5451
FAX 0285(68)5455

法人会会員企業にお勤めの皆様には、お一人からでも
集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

生きるための
がん保険 Days



■引受保険会社(お問い合わせ先)

Aflac
アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

町田支社
〒194-0021 町田市中町1-2-4 日新町ビル3F
法人会フリーダイヤル
☎ 0120-876-505

安全と安心は譲れない。



・セキュリティ機器/システムの販売
・機械警備/常駐警備
・ビル総合メンテナンス
・まごころセンター

株式会社 ネイチャ
NATURE
〒252-1104 綾瀬市大上1-7-38
TEL 0467-77-2222
FAX 0467-78-2857
E-mail: nature_info@e-nature.co.jp
<http://www.e-nature.co.jp>

●決算・申告 ●記帳代行 ●経営助言

～お気軽にご相談下さい～

あじき
安喰税理士事務所

〒242-0011 大和市深見2243
TEL 046(260)2311 FAX 046(263)9408
<http://www.ajiki-zei.jp>

トヤマは「モノづくり」を通して、
「世界平和の為に科学技術発展」に貢献して参ります。



株式会社 ト ヤ マ
〒252-0008 座間市ひばりが丘4丁目13番16号
TEL 046-253-1411 代 FAX 046-253-1412
E-mail: salesdept@toyama.jp.com
URL: <http://www.toyama-jp.com>



ゆったりと満ち足りた
ひとときを・・・
皆様を最高のおもてなしで
お迎えいたします。



お得な最新情報掲載中
Facebookでいいね!してください。

twitter @HOEbina



オークラフロンティアホテル海老名
Tel.046-235-4411(代) <http://www.okura-ebina.co.jp>

OTAKE
土地 建物 貸家 アパート マンション

有限会社 大岳地所

〒243-0405 海老名市国分南4-12-2
TEL.046(234)9321 FAX.046(234)9566
<http://www.ootakejisyo.co.jp/>

ゆっくりとお別れのできる 一日一家族の葬儀式場



家族想いの
大和式礼

ご自宅でのご安置にお困りの方
当館霊安室でお預かりできます。

大和斎場でのご葬儀もご用命ください。

大和式礼 ☎ 0120-143-0111 年中無休 24時間受付
大和市大和東 2-9-13 相鉄線・小田急江ノ島線「大和」駅北口より徒歩約6分



めざします。企業の繁栄と社会への貢献



公益社団法人 大和法人会



「そんなことしないで勉強しなさい！」幸か不幸か商売で忙しい両親は子供にこの台詞を言わなかった。おかげで姉は「音楽」、私は「いたずら描き」の道へ…。

好きで描いていたせいか、大人の感想は厳しかった。幼稚園児の時、太陽を黄色で描いて先生に「どうして赤で描かないの？」と言われた。小学生の時は月を白く描いて「月は黄色で描かなくちゃわからないよ。」と言われた。自分には空高く昇った太陽が赤く見えないし、月も黄色くは見えなかったから少し悩んだけれど、今思えば多少観察力があつたのだと思う。小学校高学年にもなるとありきたりがつまらなくなり、カブトムシをミニト色で描いていた。それを姉に見せたところ「いいじゃん！」と絶賛。その反応が私を図にのせたのだと思う。

イラストレーターの職を選んだのは、油絵や日本画のように決まり事がなかったから。画材や紙の種類、道具や描き方は自由。早い話が絵を描けば「イラストレーション」なのだ。プロとして生きていくわけではなければ、デッサン力もあまり問わない。しいて言えば「表現力」と「構図」が大事。この才能があればプロになれるといっても過言ではない。（才能が欲しい！）

最近パソコンソフトで描く事が増えたけれど、マーカーやボールペン、クレヨンなど日進月歩の画材に惹かれる気持ちは変わらない。今お気に入りのエンディングノートならぬネバードウやパウダー）を使って遊んでいる。もし、少しでも絵を描く事が好きだったら、身近の文具を使って「ちょこっとイラスト」を描いてほしい。描きためていけば立派な作品になるし、童心に帰る事もできる。

「いつか私のイラストが価値あるものになるかもよ。」押し入れいっぱいいたまった作品を前に、私は娘に言い続けている。

年を重ねても、 絵心は子供のままだ

五條 留美子
（大和市中央林間在住）



「海老名おわら 四季の会」 代表 浜野 勝利氏

おわらに魅せられて



浜野勝利氏は、昭和十八年生まれ、厚木市出身の七十歳。先代の開業した洋服店を経営する二代目。

十四年前、当時、自治会長だった浜野氏は、駅前開発によって活気を失った自治会や商店会を活性化させようと「お祭り」を企画した。昼間は子供達、夜は大人が楽しめる余興はないかと探していた時、偶然手にしたタウンニュースで小田原の風の盆を知り、見学に行ってきたことがおわらを始めたきっかけだと言う。

しなやかさと力強さを兼ね備え、日舞のような艶めきをもつ踊り。その踊りを情感豊かに盛り上げる地方。その三味線の音色に鳥肌が立った。次の瞬間「これだ」と思ったという。すぐに人伝におわらの同好会を知り入会した。翌年、「えびな風の盆」現在の「海老名おわら」を立ち上げた。

おわらでは、三十代から三味線を弾いてきた腕前を生かし地方として活躍。平成十八年に自分の描くおわらをやりたいと共感した仲間と共に独立、「海老名おわら 四季の会」を創設した。現在、踊り手、地方を合わせ約六十名が所属している。

おわらの故郷は、富山県八尾町。三百年の歴史がある「おわら風の盆」。八尾の人々はこの踊りを天上の人と心を通わせる「供養」だと言う。

伝統を守り続ける本場の心を身に付

「海老名おわら 四季の会」

●TEL 046-231-2725 ●URL <http://www.ebina-owara.com>



けたい、その魅力を海老名で伝えたいと六年前から二か月に一度、八尾町に稽古に参加している。初めは閉鎖的だった八尾の人々も通い詰めるうちに「伝統を守る」という共通の思いに共感してくれていると言う。

「おわらは、日本の伝統民族芸能のひとつだと思っんです。伝統を守ることとは大切ですが、次の世代に継承していくことや守るだけではなく更に新しい物を加え進化させて行くことも大切だと考えるんです。」と浜野氏は言う。

新しいことへ挑戦しながらも「初心」を忘れないことで一番大切な基本を欠くことは無いと言う。

趣味も夢もおわら。楽しみながら続けることで自然とついていた「人との繋がり」。この繋がりをこれから大切にしていきたいと笑顔で語る。

幻想的で優美な踊り、独特なリズムを奏でる地方。おわらは、いつの時代も人々の心を魅了していくことだろう。

（取材日：七月二十二日）

義経と護王姫

座間市



現在の護王明神

江戸時代から伝わる渡辺華山とお銀のお話は綾瀬の市史だよりで以前から語られています。座間市にも立派な「(源)義経と護王姫」にまつわる伝説や神社が存在していることを知りました。今回は、座間市教育委員会発行の資料をもとに護王姫を中心に記してみたいと思います。

県道51号線の入谷バイパスがすぐそばを通る護王明神の境内には、市指定重要文化財の「護王明神の大櫓」があることが知られていますが、現在このお社に安産の神様が祀られていることや、かつてたくさんの絵馬が納められていたことは、管理される星野家一族の皆さんと周囲の人々には余り知られていません。明治時代から平成までの間に納められた安産に関する絵馬の数は、何と五千枚を超えます。奉納されたこれらの絵馬によってその時代の人々の素朴な信仰の様子を知ることが出来ます。

護王大明神は、鎌倉時代に源義経が奥州に藤原氏を頼って落ち延びてゆく際に後を追った側室の「牛王姫(護王姫)」がこの地において難産の末、母子ともに命を落としたため里人たちがこの亡骸を葬り、社を建てて祀っていました。すると彼女の霊が円教寺開山の日蓮(日蓮高弟の一人)の夢枕に立ち、円教寺への日蓮の来訪を予言するとともに、自らの霊の回向を依頼し、成仏した後には安産の神として出産時の苦悩を救うことを約束しました。数日して日蓮が来訪し、日蓮がこのことを伝えると

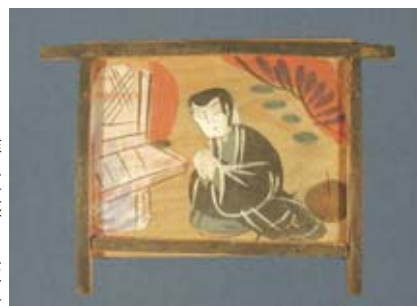
奉納された絵馬



女拝み(提灯とお宮)



女拝み(母子・お宮)



男拝み(提灯とお宮)



夫婦拝み(お宮)



祭礼当日鳥居のそばにノボリを立てる

日蓮は、日蓮とともに社に赴き回向を行い、「牛王姫」の霊を護王大明神として勧請して祀ったとしています。同様の記述は「円教寺縁記」にも記されています。境内の大櫓は、市指定重要文化財(天然記念物)として、昭和42年5月に指定されたもので、樹高は約30m、根回り6・8m、2幹1株で樹齢300年余と推定されています。前述の親子の霊を弔うために里人が植えたものと伝えられています。また、明治43年ころの写真を見ると、周辺の桑畑よりも少しくぼんだようなところに所在したようにも見えます。現在では周辺も樹木もなくなり、「社の森」の主であった「オオケヤキ」のみが残り、その後の年月の移り変わりがうかがえます。

明和年間(1764〜1772年)に村の起こりや寺社仏閣の起源などを当時の村役人などがまとめた「座間古説」では、鎌倉時代初期の逸話として、常磐御前と平清盛の娘の護王姫が当地で客死したことを由来としてお社が建てられたと記しています。さらに海老名市では、室町時代に足利持氏方の海老名氏の武將、一色伊予守六郎が幕府軍との戦に敗れて落ち延びたが、この妻(護王姫)が後を追って来てこの地で難産のため苦しんで亡くなり、里人がこれを哀れんで祠を建てたという伝説も伝わっています。これらの伝説は、鎌倉時代から室町時代の戦乱に語り継がれた哀話の一つではないとも言われています。



上下写真:明治43年頃の護王姫社(「目で見る座間」より)

毎年10月17日に護王姫の祭事が本社で行われています。はじめに述べたように本社は日蓮上人と深い関わりを持つところから現在では珍しい神仏習俗による祭事が行われています。



文責 石井洋子

協力 座間市教育委員会
参考文献 「目で見る座間」他

ぶらり
グルメ
さんぽ!

綾瀬市深谷中

焼肉 祭り

ジモト

ここ「祭り」は、綾瀬市役所から綾瀬小学校へ向かう坂の途中にある焼肉店。白壁の古民家を思わせる外観には、たくさんの提灯がかけられ「祭り」の雰囲気を出している。

店主の平山千秋さんは、綾瀬市出身。若い頃はミュージシャンとして名を

はせた。その後クレープ店を営み、またま友人が肉屋を経営していたことがきっかけで焼肉店に転向したという異色の経歴の持ち主。店主と奥様、ご長男そしてアルバイトの四名で切り盛りしている。

「祭り」

平成十八年に開店した「祭り」。店

うまいっ!

名の由来を聞くと、店主が「お祭り好き」にぎやかなことが大好きということ。「祭り」にしたという。店名の通り、お店は毎日常連さんでいっぱい。

七輪で焼く鮮度抜群・ボリューム満点のお肉は、どれを食べても美味しい。人気メニューはやはりカルビ、シロ、

ミノ。新鮮だからホルモン特有の臭みが無く何を食べても納得する旨さ。「祭り盛」などお得なセットメニューが多いのもうれしいところ。

最近人気なのが「祭りラーメン」。しっかりと濃いのしょうゆ味のスープにがっつり太麺。また、おすすめはこの季節にぴったりの「冷麺」。透明のもちもち麺にあっさりスープ、キムチのピリ辛が食欲をそそる。どちらの麺もおなかいっぱいでも食べられてしまうから不思議だ。

その心からの感謝の気持ちがこの店の心地よい雰囲気を作りだしているのだらう。

取材に伺った日もたくさんの常連さんでにぎわっていた。この温かい雰囲気写真を写真におさめたいと写真撮影に協力を申し出たところ全てのお客様が快く応じて下さった。

美味しいお肉、こぼれる笑顔、センスの良いBGM...

どれをとっても満点の店、「祭り」。是非一度、「アットホーム」な美味しさを堪能していただきたい。



奥様の優子さん

ロコミ

宣伝はいっさいしたことがなく、来店客は、常連さんやロコミを聞いたたり

ピーターばかりだという。平日は仕事帰りの方、土日は家族連れがほとんど。なかには栃木県日光市から来店されるという方も。近く出張で来られた時には必ず来店されるという。

感謝の心

アットホームな店を目指しているという奥様は「開店してから皆さんに支えられてお店をやっています。皆さんに喜んでほしい、喜んでいただけるのが何よりも嬉しいんです」という。



綾瀬市深谷中4-5-5
TEL.0467-76-6557
17:00~24:00
定休日:火曜日

問い合わせ

憧れの地 「南仏プロバンス」を訪ねて



「南仏プロヴァンス」、なんと響きのよい言葉だろうか。欧米人にと北ヨーロッパの人々に与ってはあこがれの地であるようだ。何度も旅行先に選んだ挙句、移住さえてしまおう人々もいるくらいだ。イギリス人ピーター・メイルの「南仏プロヴァンスの12か月」(河出文庫)を参照されたい。

「プロヴァンスの光を訪ねて」という惹句に魅かれて、私たちは四月半ば過ぎでかけることにした。アリタリア航空の何かの「アヴァンサリ」で、35000円出せばビジネスクラスに乗れるというので、「これが最後かもしれないから……」と、思い切って、ビジネスクラスに乗り込むことになった。エコノミークラスとの違いに大感激しながら、足を十分に伸ばしゆつたりとローマに到着。ローマからマルセイユ



に向かう頃には日も暮れ、イタリアからコートダジュールへの海岸線にあふれる夜の光を楽しんだ。

一泊目はアルルに宿泊。古くローマ人が開いた街なのでローマ時代の競技場や浴場などの遺跡が世界遺産になっている。フランスの三大河川の一つであるローヌ川がゆったりと流れ、あふれる光はゴッホをはじめとする画家をひきつけてやまないのだと思う。有名なゴッホの「夜のカフェ」に描かれている黄色いカフェが、今もそのままのたたずまいを見せてくれている。そしてその向かいには、ローマ時代の遺跡の名残をそのまま建物の一部にとどめているホテルもある。アルルの滞在は短かった。アルルを後にして、ローヌ川の支流デュラン川をさかのぼりシストロンという小さな町へ。ここは中世の城塞都市である。アルプスの南西のはずれの方に位置している。



長い年月をかけて氷河やデュランス川によって大きな岩山が削り取られ、プロヴァンスの門とよばれる巨大な岩山・ボーム岩がそびえている。壮観な眺めであった、城塞(シタデル)から見下ろした風景も素晴らしい。

この後、コートダジュールの方面に南下。途中ムステイア・サンマリーという山中の陶器で有名な村に立ち寄った。日本でいえば、どうしてあんなところに建物が建てられたの?という投げ入れ堂をはうふつとさせるような教会があったり、岩山と岩山の間にワイヤー?を渡して星を掲げてあったりして驚きの風景であった。十字軍に関係するものらしい。

デュランス川の支流のヴェルドン川はグランドキャニオンを思わせる石灰岩の深い谷がうがたれ、川底はターコイズブルーの水が流れている。足元がすぐむような光景の連続であった。ここではちよとしたアクシデントがあり、肝を冷やした。渓谷を抜けるあと500メートルほどのところで、「がけ崩れ」だという。待つても開通するかどうかかわからず、バックすることになったが、狭い道路で何回も切り替えてのUターン。前は深い谷。「日本人ツアー・渓谷にバス墜落」なんていう言葉が頭にちらつく。渓谷の入り口まで戻って、大幅な時間ロス。問題はトイレタイム。小さな店屋に寄って、トイレを借りようとしたが、修理中で使えないという。その辺の植え込みの陰で……と相成った次第。いろいろあったが、目的地ヴァンスに到着。小さな旧市街を持った落ち着いた町であった。画家のマチスが設計したロザリオ教会がある。中世からの聖堂の数々を見てきた目には簡素で明るい堂である。プロヴァンスのあふれる光を取り入れるべく設計された建物である。ステンドグラスも斬新。また、バスで10分ほど海岸方面に下った



サンポールという美しい村にも出かけた。画家シャガールも住んでいた村で、第二次世界大戦中はナチスから逃れるために詩人ジャック・プレヴェールをはじめとする文化人がこの村に隠れ住んだらしい。ホテルには簡単なキッチンが供えられていたので、ホワイトアスパラやジャガイモを買って簡単な調理を楽しむこともできた。

最後はコートダジュール・マントンの市の海岸沿いのホテルに宿泊。モナコ(モンテカルロ)のすぐ隣だが、モナコのことはいかがい知ることではできなかった。バスで通過するだけでもかなりの通行料をとられるのだとか。海岸に着いたときは私たちは暑いとは思えない気候なのに、泳いでいる人々がいるのに驚かされた。空の青さが映る海の色はあくまで青く美しい。マントンはイタリアとの国境の町である。今はEC加盟国同士。難なく国境を越え行き来ができる。私たちもイタリアのドルチェアクアやアップカレまで足を延ばした。マントン市には画家であり詩人であり映画監督でもあったジャン・コクトーが住んでいた。記念の美術館が新旧合わせて二館も作られている。

ニースの空港からオランダ経由で帰国の途に就いたが、コートダジュールの最終日は雨に降られ、空の青さも海の青さも見られなかった。心置きなく出立できた。

文 高橋・伊勢(大和市在住)



行事予定

●印は会員以外の方もご参加いただけます。

開催日時	会合名	会場
9月 22日(日)	女性部会 日帰り親睦旅行	東京方面
10月 3日(木)～5日(土)	全法連 全国大会 青森大会	青森県
7日(月) 14:30～	絵はがきコンクール 審査会	海老名市文化会館
9日(水) 18:00～	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館 ●
22日(火) 13:30～	新設法人説明会	大和税務署 ●
24日(木) 14:30～	「今さら聞けない携帯電話の使い方」研修会	オークラフロンティアホテル海老名 ●
25日(金) 13:30～	決算法人説明会	大和税務署 ●
11月 8日(金)～9日(土)	青年部会 全国大会 広島大会	広島県
12日(火) 18:00～	「税を考える週間」記念講演会	オークラフロンティアホテル海老名 ●
13日(水) 18:00～	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館 ●
17日(日)	大和北支部 日帰り研修旅行	東京方面
12月 6日(金) 18:00～	チャリティーディナーパーティー	オークラフロンティアホテル海老名

活動報告

7月17日(水)チャリティーゴルフコンペ

毎年恒例のチャリティーゴルフコンペが綾瀬市の小田急藤沢ゴルフクラブで開催されました。猛暑の中、たくさんの方にご参加頂きました。



7月29日(土)ヤビツ下草刈り

大和法人会では社会貢献の一環として、毎年「法人会の森」下草刈り活動に参加しています。本年もたくさんの方にご参加頂き、無事下草刈りがすることが出来ました。



8月19日(月)夏休み租税教室・映画鑑賞会

女性部会と青年部会では、小学生向けの租税教室と映画鑑賞会を行いました。租税教室には、たくさんの児童が参加し、税金クイズなどを行いました。



情報募集

大和法人会広報委員会では皆さんのからの情報を募集しております。

趣味の話やおいしいお店の情報などお気軽にお寄せください。

〒242-0021 神奈川県大和市中央7-5-18
☎046-260-0511 ☎046-260-0515

法人会HPにて最新情報公開中!!
<http://www.yamato-hojinkai.or.jp>



大和税務署からのお知らせ



年末調整等説明会開催のお知らせ

平成25年分の給与所得に対する年末調整のしかた並びに法定調書・給与支払報告書の作成などについて、下記の日程にて説明会を開催し併せて年末調整関係用紙を配布いたします。
源泉徴収事務担当者の方は、是非ご出席ください。

対象地域	開催日	説明会場	各会場の時間
座間市	11月 6日(水)	ハーモニーホール座間 小ホール (座間市緑ヶ丘1-1-2)	《受付(用紙配布)》 13:00～13:30
海老名市	11月 7日(木)	海老名市文化会館 大ホール (海老名市上郷476-2)	
綾瀬市	11月 8日(金)	綾瀬市文化会館 小ホール (綾瀬市深谷3838)	《説明会》 13:30～16:00
大和市	11月15日(金)	大和市生涯学習センター ホール (大和市深見西1-3-17)	

《お願い》

- 各会場とも駐車台数に制限がありますので、お車でのご来場は、ご遠慮ください。
- 説明会では、税務署から10月下旬に送付される「平成25年分年末調整のしかた」などを用いて説明しますので、当日ご持参ください。
- 諸用紙の配布は説明会開始30分前から各会場にて行います。つきましては、税務署から送付される「出席票兼関係用紙請求書」に請求枚数等をご記入の上、各会場にて提出をお願いします。

《お問合せ先》

説明会、源泉所得税関係について⇒ 大和税務署 源泉所得税担当 046(262)9411(代表)
用紙請求、法定調書関係について⇒ 大和税務署 管理運営部門 046(262)9411(代表)

※自動音声案内にしたがって、説明会、用紙請求(源泉所得税関係・法定調書関係)については「2」番を選択してください。
なお、年末調整のしかたなど国税に関する一般的な相談については「1」番を選択し、電話相談センターをご利用ください。

市役所関係の用紙請求、給与支払報告書について⇒ 各市役所の市民税担当へお問い合わせください。

税を考える週間 11月11日～11月17日

本年の「税を考える週間」では、「税の役割と税務署の仕事」をテーマに、税の意義や役割などについて考え、1人でも多くの皆様に税に対する理解を深めていただきたいと思います。
「税を考える週間」の一環として行われる主な行事は、以下の通りです。

日 時	行 事 等	場 所
10月13日(日) 11:00～16:00	・大和法人会による税のPR	食と匠の祭典会場内 (ピナウォーク)
11月 4日(月) 9:00～15:00	・大和法人会による税のPR ・青色申告会による税のPR	座間市民ふるさとまつり会場内 (座間中学校校庭)
11月 9日(土) 11月10日(日) 10:00～16:00	・大和法人会による税のPR ・青色申告会による税のPR	やまと産業フェア会場内 (大和駅前プロムナード)
11月12日(火) 18:00～20:00	・大和税務署長及び 森永卓郎氏(経済評論家)による記念講演会	オークラフロンティアホテル海老名 (海老名市中央2-9-50)
11月17日(日) 9:00～15:00	・大和法人会による税のPR ・青色申告会による税のPR	あやせ商工フェア会場内 (綾瀬市民文化会館 駐車場)

法人会のビジネスガード
Business Guard

会員企業をサポートするAIUのリスクソリューション
企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

AIU保険会社

厚木支店

〒243-0018
神奈川県厚木市中町4-16-21
プロミティあつぎビル3階
TEL. 046-225-1272
FAX. 046-224-6696

(受付時間：午前9時から午後5時まで 土・日・祝日・年末年始を除く)

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、会員のみならず共に歩んでまいりました。これからも会員のみならずお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命
湘南支店 厚木営業所/厚木市中町4-16-22
(太陽生命厚木ビル) TEL. 046-224-0494

AIU 保険会社
厚木支店/神奈川県厚木市中町4-16-21
(プロミティあつぎビル3F) TEL. 046-225-1272